

別表 1

妊娠高血圧症候群等医療費助成対象者認定基準表

分 類		症 状
1 妊 娠 高 血 圧 症 候 群 及 び 関 連 疾 患	妊娠高血圧症候群	①収縮期血圧が 160mmHg 以上又は拡張期血圧が 110mmHg 以上のもの ②収縮期血圧が 140mmHg 以上又は拡張期血圧が 90mmHg 以上のもののうち、蛋白尿が 300mg /日以上のもの。ただし、随時尿を用いた試験紙法による成績しか得られない場合は、複数回の新鮮尿検体で、連続して 1+以上 (30mg/dl 以上)の陽性と判定されたもの
	子 痛	妊娠 20 週以降に初めて痙攣発作を起こし、てんかんや二次性痙攣が否定されるもの
	妊娠高血圧症候群 関連疾患	肺水腫、脳出血、常位胎盤早期剥離、HELLP 症候群
2 糖尿病及び妊娠糖尿病	ア妊娠前から糖尿病と診断されたもの イ妊娠糖尿病 75g 経口ブドウ糖負荷試験において次の基準の 1 点以上を満たすもの ①空腹時血糖値：92mg/dl 以上 ②1 時間値：180mg/dl 以上 ③2 時間値：153mg/dl 以上 ウ妊娠時に診断された明らかな糖尿病 次のいずれかを満たすもの ①空腹時血糖値：126mg/dl 以上 ②HbA1c (JDS) が 6.1%以上 ③確実な糖尿病網膜症が存在する ④随時血糖値あるいは 75g 経口ブドウ糖負荷試験で 2 時間値が 200mg/dl 以上であって、上記①～③のいずれかがあるもの	
3 貧 血	血色素がおおむね 8 g/dl 以下のもの	
4 産 科 出 血	産科出血により出血多量で輸血その他の応急措置を必要とするもの	
5 心 疾 患	先天性あるいは後天性の心疾患を有し、心不全、肺水腫、心内膜炎、心房細動等の不整脈等病態の悪化が認められるもの	